

科目 No.454 リスク学事例研究6 リスクの回避と工学の役割	<b>講義名: 1. 講座概要・リスクの回避と工学の役割</b>
	講師名: 日置 敬 (SCE・Net)

<b>講義概要</b>	この講義では、講座内容全般の紹介と「リスク」と言う概念の理解を目的とする。まず「リスク概念の定義と紹介」「リスク・アセスメントのあらまし」「リスク管理と危機管理」「高度技術社会でのリスクの特徴」などにつき解説を行い、最後に講座内容とその組み立てを紹介する。
-------------	--

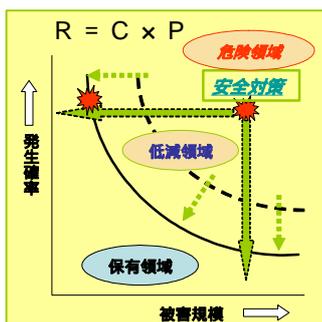
<b>目次</b>	1. 講座の目的と概要      2. リスクとは? リスク回避とは? 3. リスク回避の重要性と工学の役割      4. 講座内容のあらまし 5. まとめ
-----------	---

- [講義内容の要旨]
- 世の中は数限りない「リスク」に満ちており、結果として大きな災害や悲惨な事故が数多く発生している。この様な危険の回避や災害の防止に我々はどう対処して行くべきか? 「科学技術・特に工学的な対策」の進歩・発展は極めて有力なリスク回避の手段であるが、他方「社会システムの改善」も、丁度車の両輪の様な重要性を持つ事は論ずるまでもない。本講座では特に「リスク回避における工学の重要性」を主題に取り上げ、事例研究を主体に勉強して行く事としたい。
  - 講座の前半では、自然災害、社会リスク、情報リスク、ヒューマンエラー 対策など、一般的な視点からの解説を進め、後半は主として「ものづくり」におけるリスク防止の視点に立って、「リスク回避と事故・災害の防止には何が必要か、」を論じて行く。
  - ・ “安全である”とはどんな意味を持つか。“絶対的な安全”はあり得るのか?  
 ・ “リスク”とは一体どんな定義の言葉なのか?“リスク アセスメント”とは何か?  
 ・ “リスク管理”と“危機管理”とは何がどの様に違うのか?  
 などについて若干の事例も挙げながら理解を深める。
  - ・ リスク回避に「工学」はどのような役割を果たしているか、また今後進むべき方向は?  
 ・ 現在の「高度技術社会」で発生する“リスク”“災害”にはどんな特徴があるか?  
 ・ 「マネジメント・社会システム」の欠陥の影響は? 対策の重要性も併せ論じる。

## 2. リスクとは? リスク回避とは?

### 2-2. リスク図と表現法 - 3

- リスク図とリスクの表現法 --- 2
- \* 規模、確率とも低い領域を「保有領域」と言う
- \* リスク図双曲線の上側を「低減領域」と呼ぶ
- \* 安全対策(リスク対策)を進めることで確率、規模を小さくできる。



## 3. リスク回避と工学の役割

### 3-1. リスクの実現と災害発生 1.

- リスクの実現と災害発生の因果関係

